

# 検査と健康展 2022 報告

令和4年11月6日(日)にイオンモール小名浜4Fウエストコートで、全国検査と健康展2022を開催しました。実技イベントとしては「貧血チェック」として非侵襲的ヘモグロビン推測値測定と、「顕微鏡で細胞をみてみよう」としての鏡検体験を行いました。



貧血チェックコーナーの様子



顕微鏡コーナーの様子

貧血チェックでは、測定コーナーで検査技師による測定を終えた来場者を説明コーナーで別な検査技師が説明を行い、測定値が低値であったり、何らかの自覚症状などがある場合は健康相談コーナーで医師に説明していただきました。測定から結果説明まで検査技師が関わることによりきめ細やかな対応ができました。



検査技師が結果の説明を行いました



医師による健康相談の様子

顕微鏡体験コーナーでは血液像と尿細胞のスライドを準備しました。様々な年代の方が来場しましたが、その中で印象に残った方を紹介します。小学3年生の男児で母親と来場しましたが、母親曰く前夜からとても楽しみにしていたとのことで、当日も朝から「整理券を配っていたら並ばないといけないから早く行こうよー!」と言っていたそうです。顕微鏡を覗きながら目を輝かせて対応スタッフに色々質問をしている姿を見て開催した意義を実感することができました。時間をかけて顕微鏡を終え別れを告げたと思った数十分後、再びその男児が現れ「とても楽しかったのもう一度見ていいですか」と再来してくれたのです。とても心温まる瞬間でした。



鏡検に興味津々の男児



福臨技の法被を羽織って対応しました

その他、臨床検査技師の業務紹介コーナーではパネルを用いて説明を行い好評を得ていました。



パネルを用いての業務紹介



非侵襲的ヘモグロビン測定 112 名（男性 25 名、女性 87 名）、測定結果の説明 56 名（男性 13 名、女性 43 名）、鏡検体験 20 名（男性 6 名、女性 14 名）、医師による健康相談 12 名（男性 1 名、女性 11 名）の来場がありました。また、日臨技からの各種リーフレット、季刊誌ピペット、ウエットティッシュや福島県臨床検査技師会名を入れた卓上カレンダーをクリアファイルに入れて、計 290 部を配布し PR 活動を行いました。

貧血チェックとして実施した非侵襲的ヘモグロビン測定には女性来場者が多く、要因としては開催場所がショッピング目的の女性客が多いうえ、貧血が女性には身近であることから興味を持って来場してもらえたと考えられました。

検査の実施や検査結果の説明を検査技師が行ったことや、鏡検体験で詳しい説明をすることができたことで、臨床検査技師の認知度を上げることに微力ながら貢献できたと思います。また、小学生、中学生、高校生などには将来の職業選択の中のひとつに臨床検査技師が増えたのではないのでしょうか。

また、臨床検査技師が検査結果を説明したことにより説明力やコミュニケーションスキルの向上につながり、今後の日常業務にも生かせると思われました。

ご協力いただきました先生ならびに実行委員、運営委員の皆様ありがとうございました。